

1ランク上のシニアライフの話

Nov 13 | Vol53 | 2015

高齢者向け施設

サービス付高齢者向け住宅(サ高住)

- 1 サービス付高齢者向け住宅(サ高住)は、介護・医療と連携して高齢者を支援するサービスを提供する住宅として厚生労働省と国土交通省が共管する制度です
- 2 配偶者と死別した、相続によって住んでいた家を離れなければならないなどの理由で、賃貸住宅が必要になる場合があります。そういうときに役に立つのがサ高住です
- 3 サ高住＝介護施設というわけではありませんが、バリアフリー化されていて、一定の専有部分があり、権利金などを請求されることのない施設なのです

サービス付高齢者向け住宅

サービス付高齢者向け住宅(サ高住)は、「高齢者住まい法」の改正により創設された介護・医療と連携し、高齢者の安心を支えるサービスを提供するバリアフリー構造の住宅です。

入居する側のことを考えながら、制度を普及させる(施設を建設する)ということで、厚生労働省と国土交通省の両方が管轄官庁となっています。サ高住を作るときには、補助金、税制、さらに融資で優遇措置が講じられています。

サ高住にかかる費用

施設所在地	A施設 神奈川県	B施設 沖縄県
高齢者生活支援サービス		
状況把握・生活相談	40,000	34,000
食事の提供	51,000	37,500
入浴等の介護	0	4,000
調理等の家事	0	11,200
健康の維持増進	0	5,000
その他	0	0
家賃	78,500	53,000
共益費	25,000	12,000
合計	194,500	156,700

サ高住のニーズ

シニアにとって「住」は大切な問題です。配偶者と死別したので独居になった。相続による財産分割で自宅を手放すことになったなど、望まないのに住居を変更しなければならない場合があります。

しかし、シニアが通常の住居を借りることは難しいことが少なくありません。だから、国が後押しする制度の確立はとても意義のあることなのです。

費用と情報

ところで、サ高住は介護保険の制度の一部ではありません。サ高住に求められているのは、安否確認と生活相談の2つのサービスです。

食事や家事のサ



ビスの提供は任意ですし、介護サービスを受ける場合には、外部の介護サービス事業者を利用することになります。

一方、有料老人ホームのように権利金を徴集することが禁止されていますので、入居に関する金銭的な負担が低くて済みます。サ高住の情報は専用のウェブサイトが作成されていて、全国の施設をインターネットで調べることが可能です。

ライフプランに関する相談はお気軽に

Barms
Corporation Co., Ltd.

発行元: バームスコーポレーション(有)

神奈川県川崎市宮前区土橋2-2-2-301

tel (044) 854-8480 fax (044) 856-7268

✉ pinfo@barms.jp 🌐 http://www.barms.jp